

地学(1) 2009 前期末試験問題

(萩谷出題) または (大島出題) の問題群のいずれかを選び、その中から自由に5問を選んで解答しなさい。解答は、問題番号を明記し、各問5行程度を目安として解答用紙に記入すること。必要があれば裏面に記入しても構わない。問題用紙の提出は不要である。

(萩谷出題)

- ハ-1. 隕石や小惑星、月の地質を調べることで、太陽系についてどのような情報が得られるか、説明せよ。
- ハ-2. 脊椎動物が陸上で進化し発展するために必要な地表の条件について考察せよ。
- ハ-3. 化石燃料のできかたについて、例をひとつ選んで説明せよ。
- ハ-4. 海底で形成される金属鉱床のできかたについて、一例を挙げて説明せよ。
- ハ-5. 都市が形成されることによって、その土地の水循環にはどのような変化が生じるか、説明せよ。
- ハ-6. 氷期に氷床が形成されることで地表にはどのような変化が生じるか、具体例を挙げて説明せよ。
- ハ-7. 火山活動により人間の経済活動はどのような影響を受けるか、説明せよ。
- ハ-8. マントル対流とは何か、それを観測するにはどのような方法があるのか、説明せよ。
- ハ-9. ミネラルウォーターの銘柄による成分の違いは何を反映するのか、説明せよ。
- ハ-10. 東京都市大学世田谷キャンパス周辺の地盤について、形成のしくみと特徴を説明せよ。
- ハ-11. 地質学において、野外調査法を学ぶことにはどのような意味があるのか、月面探査の例を参考にして説明せよ。

(以上)

(大島出題)

- オ-1. 地震活動・火山活動は地球上のどのようなところで盛んか、それぞれ活発な順に3つ挙げなさい。
- オ-2. 日本列島をはじめ島弧で起きる地震には大きく2つのタイプがある。それぞれについて説明しなさい。また具体例も記しなさい。
- オ-3. 日本列島はプレートテクトニクスの観点からどのような場にあるか、プレートおよび境界の名称を明示し、プレートの動きと付随する地学現象を含めて説明しなさい。略図を用いて説明してもよい。但し図示のみは不可。
- オ-4. 日本列島はどのように形成されたか、概要を述べなさい。
- オ-5. 地球は今日までどのような歴史を歩んできたか、地質時代区分・各時代の特徴をまじえて概説しなさい。
- オ-6. 爆発的な火山噴火では噴出物の噴出順に一定の規則性が認められることの多く、防災対策上も大切な知識とされる。初期から末期にかけて噴出物の変化について説明しなさい。
- オ-7. 地球上の主な岩石について、成因・化学組成のちがいなどを含め、概要を説明しなさい。
- オ-8. 主要な造岩鉱物について、化学組成を示し説明しなさい。
- オ-9. 地下資源の成因について概説しなさい。
- オ-10. 次の語句から2つを選び、それぞれ3行程度以内で説明しなさい。
1. 地震空白域 2. 共役断層 3. チリ地震 4. サンアンドレアス断層 5. 天皇海山列